



東京スクエア

第73号

2011年10月10日

発行：東京スクエアダンスクラブ
〒168-0063 杉並区和泉4-42-32
方南ハイツ1004 和田勝
TEL/FAX: 03-3316-4418
E-mail: tokyosdc@aa.alles.or.jp

50周年、次への準備を始めよう

会長 和田 勝

中野区南部公会堂から産声をあげて49年、月日の経つのはアツと言う間でした。ただただ闇雲に突っ走った創立時からの10年間、クラブ運営も確立されていない中、SDの楽しみだけを追っかけていたような気がします。その後10年は会員も徐々に増えはじめ、クラブ運営の大切さや会員相互のコミュニケーションの重要性がクラブ継続の為にキーポイントになると感じ始めました。

そんな時、私がSDを初めて経験したアメリカ人のクラブや当時アメリカ式クラブ運営を行っていた『ラッキー・エイト・スクエアーズ』の運営が『趣味の会』としての基本になる事を覚えました。『会員は皆平等であり全員がクラブ運営に参画でき、また全員で活動しなくてはならないこと！』『運営をスムーズに効率良く進めるためにクラブの仕組みを確立する事が必要であること！』『運営はいつもオープンで会員誰もが共通した認識を持って活動出来るようにしておくこと！』『人材育成はクラブの存続と継続には不可欠であること！』等……もちろんSDが楽しく、そのためのコールやスナック、コスチューム、会場環境等の努力をしなくてはなりません。

しかし、その後SD環境は大きな変化をしてきました。会員の高齢化に伴う健康、体力、家庭環境の変化、経済的な問題等、またダンスプログラム多様化の中で、ダンスの難しさによる脱落者の発生、教え方の難しさ等。大きな変化の中で今日までクラブ運営を継続してきました。



『趣味の会』の必要条件であり会員が最も大切にしていかなければならないのは人間関係、即ち、お友達の良さである事は言うまでもありません。

会員の皆さんの努力と協力により創立49周年を迎えられた事は、本当に嬉しい事であり誇りに思います。来年の50周年を迎えるにあたり当クラブは更なる継続、発展の為に準備をしなくてはなりません。社会の流れ、また私達の生活環境、自分自身の健康や体力、そしてコミュニケーション等……を見直し、反省と改善に全員で知恵を出し合い、チャレンジングに運営、組織、人材、行事等を検討していきたいと思えます。

『楽しい東スケ！』のキャッチフレーズに50周年という大きなクラブの区切りを活かし前進して行きましょう。その為にはまず自身の健康第一です。

全米トップコーラー 5人を招待!! 創立50周年記念パーティーにご期待下さい。

★ 期日：24年10月12日(金)～14日(日)

★ 会場：ホテルイースト21東京



Wade Driver
(ウエイド・ドライバー)

2011年『ベスト、シンギングコーラー』に選ばれる。抜群の歌唱力!



Mike Seastrom
(マイク・シーストロム)

聞きやすいコール、解りやすいコール、安心感のあるコールはさすが第一人者!



Tim Marriner
(ティム・マリナー)

ハッシュ、シンギングコールでのコールテクニックは最高! 超うまい!



Randy Dougherty
(ランディー・ドーティ)

ダンスの組み合わせは意外性に富み、エキサイティング! 技術屋だ!



Dee Dee Dougherty Lottie
(ディーディー・ドーティ・ロティ)

2011年『女性トップコーラー』に選ばれる。パンチのあるコールは抜群!

平成23年度 ビギナー卒業式

♡♡♡スマイルパーティー開かれる♡♡♡

東日本大震災の影響で5月からスタートしたビギナー講習会も、8月20日にスマイルパーティーを迎え、講習生13名全員が晴れて卒業しました。講師の指導はもとより、普及委員会、企画委員会、スナック委員会の支援や会員皆様の協力が大いに発揮された講習会、スマイルパーティーでした。また、この日、オーストラリアからビック・マリックさんとコリン・ブラッドショーさんご夫妻が訪問され、国際色豊かなパーティーとなりました。



講師のお二人

ようこそ東スヶへ

講師 若松 訓

初心者講習会、卒業おめでとうございます。11人の方を我々の仲間にお迎えできることを非常に嬉しく思います。スクエアダンサーは、ベーシックプログラムとメインストリームプログラムの講習を受けて一人前のダンサーになります。皆さんは、ベーシックを卒業されたところで、運転免許でいえば仮免許を取得したところですよ。この後少し踊り込みをし、17個のメインストリームの講習を経て、11月には晴れて一人前のダンサーになられます。スクエアダンスと出会って、音楽に乗って体を動かす楽しさ、覚えなくてはならないちょっとした苦しみ?でも、8人で1チップ踊った後の達成感・・・



これからも、もっともっとスクエアダンスが楽しくなることと思います。また、なって欲しいと願っています。

全国には約15,000人のスクエアダンサーがいて、約500のクラブがあります。東京都にも40を超えるクラブがあります。それぞれの地域でこのような初心者講習会が開かれていて、皆さんと同じように、スクエアダンサーが育っています。スクエアダンスを楽しんでいただき、クラブ内外を問わず交友を広めて、スクエアダンスが、皆さんの人生を豊かにする一助になることを期待しています。

来年には、皆さんの後輩が入って来られます。良き先輩として後輩の面倒をみていただき、又、徐々にクラブ運営にも参画していただきたいと思います。

Let's Dance !

★ ★ ★ 待ちに 待った 新しい仲間 の皆さんです ★ ★ ★

ビギナー生11名と復帰されました北澤さん、和田紀子さんに、講習中に感じられたいろいろな思いを寄せていただきました。会員の皆さん、これからもよろしくお祈りしますネ!

とても楽しい

勝 芳博

昭和26年3月生まれ。おひつじ座です。リズム感、音感が全くないおじさんが入りました。ダンスは、小・中学校のフォークダンス以来です。始めたばかりですが、とても楽しいです。趣味は、山登り、カメラ、絵画鑑賞で、特に、山は大好き。北アルプスを縦走した感激は最高。残念ながら、家族は誰もこの感動を分かってくれない。これからは、SDも趣味の欄に加えます。



35年来の「夢」かなう

佐藤 美保子

杉並区西荻から参加しています。昔々、高校で、オレゴンにホームステイしたご家庭のご夫妻が、スクエアダンスのパーティに連れて行ってくださいました。皆美しく着飾ったカップルが素敵で、とても楽しく夢のような時間でした。あれから35年、正に運命的な出逢いでした。海外ツアーで、四国・松山の「坊ちゃんスクエア」の松尾さんご夫妻とお知り合いになり、日本にもスクエアダンスの会があることを教えていただきました。学生時代の記憶にある夢のような世界。永年の夢がかなって、とても嬉しい。皆様、どうぞよろしく!!



ドレスを着て踊りたい

鈴木 由利子

私が初めて東京スクエアダンスクラブに来たときの不安。皆様の優しさと親切さに、直ぐ一掃されました。そして講習会が始まり、スクエアダンスの歴史、このクラブの50年に及ぶ伝統等、分かり易い説明、ご指導で、踊っていて嬉しくなる自分がありました。また、メンバーの踊りの爽快さに圧倒され、いつか私もあのようなドレスを着て踊れる日を夢見ています。ご指導、よろしくお願いいたします。



新たな出逢いを求めて

中井 美子

知り合いの榎原さんからスクエアダンスの楽しそうな話を聞き、新たな出逢いと日々の活性化を求め、スクエアダンスを始めようと思いました。早く基礎をマスターし、迷惑をかけず楽しく踊れたら、と思っています。よろしくお願いいたします。



土曜日が楽しみ

田中 美知子

ご近所の和田紀子さんに、東京スクエアダンスクラブのお話を聞きました。方南会館は、家から近いこともあり、ちょっとフォークダンスを踊るような気持ちで、気軽に参加しました。講習が進むに連れて、段々に動作が増えてきて、聞いて直ぐ動くのが大変になってきました。でも、今は土曜日の夕方が、とても楽しみです。中井さんも同じ町内です。皆さんと共に、スクエアダンスを続けていきたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。



いつまでも続けたい

中島 美栄子

本当のことを言うと、実は、皆様についていけるか、ちょっと心配です。簡単にできると思っていました。今は、パートナーに言われるまま動いている状態で、不安です。皆様が楽しそうに踊っているのを見ると、自分もできるようになったら嬉しいだろうと思います。始めたことなので、続けていきたいと思っていますので、よろしくお願いいたします。



姉に誘われて

中村 博子

初めまして。阿佐ヶ谷から参加しております。この度、姉(佐藤美保子)に誘われて一緒に参加することになりました。楽しくて、運動になり、毎週土曜日がとても楽しみになりました。覚えなければならぬ動作がたくさんあるにもかかわらず、楽しく講習をうけることができたのは、みなさんがやさしく、あたたかく教えてくださったおかげです。ありがとうございました。皆様、どうぞよろしくお願いいたします。



ネットで“SD”発見

田中 禮子

「とにかく体を動かさねば」と、スポーツクラブに通ったものの、ハードだったり、物足りなかったり。いまひとつしっくりしない上、“楽しい”がない。パソコンにへばりついて仕事をしていると、あっちこっちが硬直。この春からは、何とか楽しく体を動かせるものを!そう、知り合いがスクエアダンスをやっているのを思い出し、ネットで調べてみた。幸い歩くことには自信がある。阿波踊りの連に入っている息子夫婦も「是非やりなさい」と勧める。音楽も好きで(クラシックギターを習っています)、そのリズムに乗って、先輩方の様に優雅に踊れる足と頭を持ちたいと思っています。でも思いだけではネー。いつまでも続けられるとよいのですが。



こんな世界があった

藤森 紀子

この春より仲間入り。葛飾区の新小岩から参加させていただいています。正直、この歳で始め、ついていけるか、また、ご迷惑をおかけするのではないかと、不安と戸惑いの中、通い始めました。でも、皆様の優しさ、素敵な笑顔に出逢え、こんな世界もあったのですね。改めて、続けていけると良いなと思うこの頃です。



成せば成る

村田 和子

「成せば成る成さねばならぬ何事も」の心境で入会しました。お隣に住む佐藤さんがダンスをしたいとのことで、ここを紹介したのがきっかけですが、震災のため、いわき市にお住まいの高齢のお母様のお世話で、土曜日毎に帰るので佐藤さんは断念。私だけが残りました。頭の回転を期待しつつ頑張ります。



もう一度ダンスを踊りたい

北澤 倫子

40周年の時入会しましたが、残念ながら丸2年で、病気で倒れてしまいました。「でもどうしても、ダンスをもう一度やりたいと……」講習会に参加しました。今回も、東スケの皆様の温かさにご指導力の凄さを感じます。



ダンスの輪・和

守安 康子

久しぶりに逢った友人に「見学にいったくない？」さり気なく誘われ「ちょっと覗いてみようかな?」、3月、あの東日本大震災・・・2ヶ月遅れの入会。その間「この年ではご迷惑では?」、「いや、最後のチャンス?」・・・と私の心も揺れ動いていました。見学に伺ってびっくり!!場違いな気がして小さくなっていました。見学者もステップに誘っていただき、汗をかき、恥を掻き・・・あつという間に、魅力(魔力?)に掛かってしまいました。レッスンについていけるか不安ですが、頑張ってみようと思います。どうぞ、よろしく。



スクエアダンスでストレス解消

和田 紀子

会場の近くに住んでいます。私は前回の講習会の後、私の事情で続けて練習することが出来なくなりました。どうしてもスクエアダンスを続けたいと思い、次の講習会を楽しみにして待ちました。途中でリタイアしてもまた皆さまに温かく迎えて頂き、とても感謝しております。今回の講習会ではわからなくても、来年の講習会では楽しくなるほどわかって、踊れるようになると思います。お友達を体験講習会に誘う時のアピールは、「毎日の同じ生活から飛び出して、土曜日の夜はスクエアダンスでストレス解消!」です。



DoSaDo パーティー “継続は力なり”

広報委員 沼田 久美子

7月31日S都連主催の第63回DoSaDoパーティーがすみだ産業会館サンライズホールで開催されました。パーティーはビギナー36人を含む約600人の参加を得て熱気むんむんで進んでいきました。

午前の部のアレマンザー等の講習が終わり、セレモニーではS都連杉原会長の挨拶に続き、「スクエアダンスは80～90歳までできる」とのS協高瀬会長の話がありました。各クラブごとに輪になっての昼食では漬物、果物などがやり取りされ、和気あいあいでした。我がクラブは講習中でビギナーの参加がなく寂しかったものの、約50名と多くのメンバーが参加しました。

午後のパーティーの部では真新しいコスチュームに身を包みDoSaDoのバッジを胸に、各クラブのメンバーに伴われてビギナーがデビューしました。真剣な眼差し、不安そうな身のこなし、その内うろうろ(きゃ、どこ行くの?)こちらも、ハラハラドキドキ…(自分もこんなだった…と思わず回顧)。しかし、さすが、先輩達、最後

にはなぜかゲットアウト??時間が経つにしたがいビギナーにも笑顔が見え、リラックスマードへ。「継続は力」との桜井副会長の言葉を胸に、今後も末永く楽しんでください。

パーティーは各コーラーにも工夫が見られ、BのみでなくMS、RD等、旧ビギナーも十分に楽しめるプログラムでした。次回は赤いコスチュームの東京SDCビギナーのデビューです。楽しみ…。ビギナー全員が出席できることを祈っています。



第50回 全日本スクエアダンス コンベンション in 東京 開催

「半世紀 楽しさ未来へ in Tokyo」を合言葉に、8月26日(金)～28日(日)、東京・品川・グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミールに、全国から2,000人強、東スケから68名のダンサーが集まりました。ダンスに、エキジビションに、久々に逢う友人との会話に大変楽しい3日間を過しました。今回は、アメリカのSD専門のバンド「Ghost Riders」が招聘され、アメリカや台湾等のダンサーも参加し、国際色豊かな大会でした。来年は中部支部主管により、8月31日～9月2日の3日間名古屋市内にて開催予定です。

第50回全日本コンベンションin 東京 に参加して

相良 芳孝

今回のコンベンション参加はこれまでの参加と大分趣を異にしました。従来は全国各地へ出向いての参加が多く、その地方の観光旅行を兼ねて楽しんでいました。ところが今回は違いました。



まず、第50回というまさに半世紀にわたる歴史を刻む大会であるということ。実際にその半世紀のスクエアダンスの変遷を見聞きする中で、先人、諸先輩の並々ならぬ努力が感じとられ、その重さを実感すると同時に、このような世界に身を投じていることの幸運を自覚して踊ることが出来ました。

また今回、特筆すべきは予想外の東日本大震災に見舞われた年に行われたということ。事実、開催を危ぶまれながらも何とか開催に漕ぎつけることができ大変良かったと思います。このことは世界各国に対し、日本は元気であることを発信する国際的意義があったと思います。私自信、大きな被災を受けた福島・南相馬市の出身であるだけに、参加できたことは個人的には複雑ながらも感慨深いものがありました。

最後に、50回という節目の今大会、都心ながらも緑に囲まれた品川・新高輪ホテルにおいて2,000名を越える参加者のもと、ゴーストライダーズの生演奏をバックに贅沢な舞台で3日間純粋にスクエアダンスを楽しむことが出来たことを、自分の1ページに永く止め置きたいと思っています。



第50回全日本コンベンションブラボー!

馬場 孝

楽しかった!この一言です。元気もいただきました。あと50年生きて次回も参加したい!ニンジンとオレンジジュースを毎日食べると105歳まで大丈夫とオランダのおばあさんが言っていました。ゴース



トライダーズの演奏はしびれちゃいました。アメリカの開拓者魂が背骨に1本通っていて素晴らしい西部野郎でした。ハッピーを着れなかったのはアンハッピーでしたが、彼らはCDが沢山売れたのでハッピーでしたでしょうね。日本人も負けていませんでした。大和なでこのコーラーが要所要所に出てきて侍コーラーがステージを武士道魂で品格のあるものにし、2,000人の美人、美男ダンサーがフロアを盛り上げていました。しばしば野点で抹茶をいただいているような錯覚にとらわれました。エキジビションのチアリーダーもマーチングバンドの学生もキリッとして良かったですね。自分の若い頃を思い出し、しばし鏡をみてしまいました。社会貢献表彰の一番町SDCの受賞は思わず大拍手をしました。川柳は一句一句が身につまされ、一生勉強なのだと気づかせてくれました。反省!反省!笑っていられません。戦後は赤いりんごに唇よせてで始まって、赤から赤へ受け継がれて素晴らしい社会になっていきました。晴れやかな顔で「顔晴ろう日本!」。



第50回スクエアダンスコンベンションに参加して — スクエアダンスと私 —

菅原 敏子

笑顔と絆 — 「第50回全日本スクエアダンスコンベンションin東京」に際し、私は原点を意識して踊るという参加目標の下、たくさんの笑顔に出会い、絆を深めることができました。



ここ数年、日程が合わずスクエアダンス行事の参加を諦めていた私にとって、8月26日(金)～8月28日(日)に開催された記念すべきコンベンションへの参加は、大変有意義なものとなりました。

私のスクエアダンスの原点は、全日本スクエアダンス講習会(NYC)に遡ります。その時の講師だった和田勝氏のきめ細かい指導に感銘を受けました。特に、8人で一緒にリズムカルに踊るためのシャッフルウォークと日常生活にも応用できるスクエアダンス十則とのめぐり合いは、ダンスの魅力

再認識することができました。私にとってスクエアダンスは、今では趣味の枠を超えて、生活の一部として心身の癒しになっています。

今回の大会の参加者は、国内外から約2000余名が集い、大規模なものとなりました。国際色豊かな会場は、随所にダンサーに配慮された多彩なプログラムが展開され、活気に満ち溢れていました。とりわけ感動したのは、スクエアダンス体験者講習会でした。スクエアダンス初心者の方々にとって、スクエアダンスの楽しさを理解する機会になったと思います。

閉会式後の合同ダンスでは、初来日の本場アメリカのスクエアダンスバンド「Ghost Riders」の迫力ある音楽、コーラーの熱唱と共に、参加者が一体となったエキサイティングなダンスが繰り広げられました。更に、アンコールもあり、紙面では表現できないほどの感動が得られたとても素晴らしい大会でした。

この度のコンベンションの企画及び運営に携わった実行委員の皆様、感動をありがとうございました。





トゥインクルレース観戦ツアー



広報委員 榎本 満子

企画委員会の企画第2弾「トゥインクルレース&食べ放題ツアーin大井」が猛暑の7月15日(金) 大井競馬場の競馬観戦型レストラン「ダイヤモンドターン」で行われました。午後3時過ぎより三々五々集合。ビュッフェスタイルレストランの多彩なメニューから好きなものを好きなだけ食べながら飲みながら(ソフトドリンク)レースを観戦すると云う企画に35名が参加しました。

競馬は初めてと云う人も先輩に教わって馬券を購入。レースが始まると「もしかしたら?」の幸運を期待しつつ当たったー! はずれたー! ワアッ! キャー!と賑やかなこと。陽が落ちて少し涼くなった頃、場内やパドック等見学。夜はイルミネーションが綺麗でした。

ところで当たった人は何人??

当たった人も、はずれてばかりの人も楽しく過したひと時でした。



「永福和泉地域区民センターまつり」に参加

普及委員 井上 恭佑

昨年はビギナー生が集まらず、講習会が中止になってしまいました。本年は何としてもビギナー生を集め講習会を開催したく、会員の協力と無料見学・講習会を実施した結果、ビギナー講習会参加者が10名を越えました。

本年の普及委員会の活動として、昨年につき、杉並区の「永福和泉まつり」に参加して、SDの普及は地元からの思いで参加しました。7月16日(土)15:00~16:00の1時間をいただき、会員20名と見学・参加者約40名強が集まりました。和田会長よりSDの仕組みの話があ

り、その後普及委員を中心にデモダンスを行い、続いて見学者を入れて簡単なSDを踊りました。小学5年生3人が加わり、楽しそうに踊っていました。来年の講習会に何人参加していただけるか期待したいと思います。



ミニ・ファッションショー&コスチューム交換会

年度クラブコスチュームのミニ・ファッションショーが7月2日の例会で行われました。いち早くクラブ員へ年度コスチュームのデザインヒントを提案するために、毎年この時期に行われています。また、9月10日には120着以上のリサイクルコスチュームを集めてのコスチューム交換会が行われました。



コスチューム交換会の昔話

コスチューム委員 和田 由美子

「最近着ないコスチュームが沢山有るのよね!」、「クローゼットの中もいっぱいになんとかしなくっちゃ!」、「最近太っちゃって首のところがボタンが閉まらなくなっちゃった!」等等…こんな話が例会のあちこちで聞こえ始めた頃、一方でビギナー卒業生からも[まだコスチュームは一着しかなく、汗などかいた時にはもう2,3枚必要ね!]等の声も聞こえてきました。こんな悩みは会員誰もが持っているのでは? ……

本来自分の持っているコスチュームは好きな生地を使い、好きなデザインで仕立てるのが自分自身の個性を表現できるとして作ってきました。そんなコスチュームも年月とともに1枚増え、また1枚増えと、気がついたら眠っているコスチュームがクローゼットやダンスの奥に沢山増えてしまっているのが特にベテランダンサーに多くいることがわかりました。そこでコスチューム委員会では「眠っているコスチュームを活用しましょう」と会員に呼び掛け、男女のコスチュームやパニエ、ダンスシューズ、ベルト、ポロータイ、装身具等の提供を皆さんか

らお願いし、コスチュームは女性用2,000円、男性用1,000円、パニエは5,000円(状態による)、ダンスシューズ、バックル、その他装身具等は1,000円で販売し提供者に還元しています。

この催物は今年で11年になり、毎回約100着のコスチュームが展示されます。今やコスチューム委員会の恒例行事となっています。開催当日は女性更衣室を会場にビギナー卒業生から展示品を見て頂き販売を開始します。一人で4,5着購入する方もいます。続いて会員の番です。ほとんど売り切れますが中には残ってしまうのも有りこれは残念ですが提供者にお持ち帰りをお願い致しております。開催数日後の例会では一段と華やかなコスチュームのお花畑が会場いっぱい咲きほこります。



今後の行事予定

- ★ 11月12, 13日(土・日)合宿
(湯一の瀬、静岡県裾野)
- ★ 12月4日(日)第29回東京ジャンボリー
(すみだ産業会館)
- ★ 12月24日(土)クリスマスパーティー
- ★ 2月5日(日)第64回DoSaDoパーティー
(ルミエール府中)
- ★ 3月11日(日)第4回Tokyo Teacup Party
(大田区産業プラザ)

♪特別例会スケジュール♪

(指導委員会)

- ★ 会場：方南会館
- ★ 日時：毎月第2火曜日、午後6:00~8:45
10月11日、11月8日、12月13日
1月10日、2月14日、3月13日

12月から、Basic、MSの復習をします。
今年のビギナーさんぜひ参加してください。
貴方の上達のために。まだちょっと自信のない人、不安な人、大歓迎!!

編集後記

今年度は東日本大震災による多難な中での船出となりましたが、ダンスを楽しむ多くの新会員を迎えることができ、活気に満ちたクラブが戻ってきました。すでに始まっている来年の50周年に向けた活動や「遊び心に満ちた楽しい東スヶ」紹介のため、今後も原稿、写真の提供等、皆様のご協力をよろしく願いいたします。

広報委員会